

平成 20 年 4 月 18 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 レーサム
 代 表 者 名 代表取締役社長 田 中 剛
 JASDAQ コード 8890
 問 合 せ 先 常務取締役 小 町 剛
 電 話 03 (5157) 8881

平成 20 年 8 月期中間期（単体）業績予想との差異に関するお知らせ

平成 20 年 1 月 18 日付の「平成 20 年 8 月期中間期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました平成 20 年 8 月期中間期（平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日）の個別業績予想との差異について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 8 月期 中間期 単体業績予想差異

(1) 中間期（平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
予 想 数 値 (A)	8,961	1,799	11,256	6,057
業 績 (B)	8,298	2,395	12,212	7,288
増 減 額 (B - A)	△662	596	956	1,231
増減率 = $\frac{B-A}{A} \times 100$ (%)	△7.4	33.1	8.5	20.3

(2) 差異の発生した理由

売上につきましては、個別商品の販売時期が予算対比で前後したことにより、予想数値を 662 百万円下回りましたものの、売上原価においては 875 百万円、販売費および一般管理費においては、本店移転費用等で 383 百万円が予算を下回ったことにより、営業利益は予想数値を 596 百万円（予算実績比 33.1% 増）上回りました。

経常利益につきましては、当社単体でのたな卸資産の増加を想定し、有利子負債の増額による支払利息等の増額を見込んでおりましたが、これが子会社での取組みとなったことにより、956 百万円（予想実績比 8.5%）上回ることとなり、当期利益も同様に 1,231 百万円（予想実績比 20.3%）上回りました。

(3) 平成 20 年 8 月期 連結・単体通期予想について

平成 20 年 8 月期中間単体の業績予想差異に係る平成 20 年 8 月期連結・単体通期予想への影響は、前述のとおり、個別商品の販売時期が予算対比で前後したことによるものであり、予想の修正はございません。

以上